



# 国宝 瑞龍寺 七堂伽藍の 完全復元に向けて



七間浄頭(便所)



浴室

日時

平成23年**11月19日**(土) 14:00 ~ 15:30

定員

**200名** 申込締切11月10日(木)まで  
【入場無料】

会場

ホテルニューオータニ高岡 4階鳳凰の間

テーマ

国宝瑞龍寺伽藍の修理と復元  
～修禅歴史建築の再生から完備へ～

講師

**鈴木 嘉吉氏** 奈良文化財研究所名誉所員

1928年東京都生まれ 東京大学工学部建築学科卒業、文化庁文化財保護部建造物課長、奈良国立文化財研究所所長を経て、現在(財)文化財建造物保存技術協会理事。興福寺境内整備委員会座長、瑞龍寺の昭和平成の大修理の際の伽藍整備委員会座長を務め、復元に大きい功績を残した。また奈良・平城京の朱雀門、大極殿の再現事業にも大きい足跡を残している。

著書『上代の寺院建築』(至文堂)、『不滅の建築』(毎日新聞社)、『法隆寺西院伽藍と西院諸堂』(岩波書店)



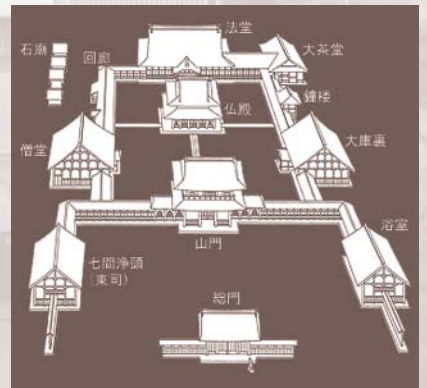
写真提供:北日本新聞社

主催/高岡ロータリークラブ  
後援/富山県、富山県教育委員会、高岡市、高岡市教育委員会、高岡南部地域活性化推進協議会、瑞龍寺保存会  
北日本新聞社、読売新聞北陸支社、北日本放送、チューリップテレビ  
特別協力/高岡山瑞龍寺

## 高岡ロータリークラブ創立60周年記念講演会開催にあたり

高岡ロータリークラブは、本年11月に創立60周年を迎えます。

高岡ロータリークラブでは、1991年の創立40周年を機会に、高岡の開祖・前田利長公と菩提寺・瑞龍寺への市民の関心を高めたいと、その後15回の「利長公シンポジウム」を開催してきました。また八丁道の石碑の建立、同寺の障害者用のトイレの設置、さらには守山城と前田墓所と瑞龍寺の位置関係を明示した大看板の設置などの事業を進めてきました。



画像提供：瑞龍寺

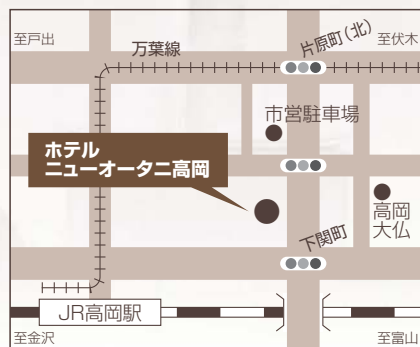
昭和・平成の大修理で伽藍は見事に復旧し、山門、仏殿、法堂が国宝に指定され、その価値が一段と高まり、県民、市民の文化財への関心を高揚させました。しかし、七堂伽藍内の七間浄頭（東司とも呼ばれる便所）と浴室は建物が現存しなかったため再建されませんでした。この二つのお堂は禅堂とあわせて「三黙道場」と呼ばれ大切な修行の伽藍でもあります。

高岡ロータリークラブでは、この2つのお堂を再現し、瑞龍寺の完全復元を実現したいと復元された場合の瑞龍寺のDVDを製作、市民の関心を高める足がかりを構築しました。また日本の古建築の権威者で瑞龍寺の再建にも参画された鈴木嘉吉先生を講師に招き、伽藍の完全復元への示唆を頂くことにしました。

広く市民や県民の皆様のご参加を頂き、完全復元への関心を一段と高めていただければ幸いです。

### ◆お問い合わせ及び申込先

**TEL 0766-21-4250**  
**高岡ロータリークラブ事務局**  
 〒933-0021 高岡市下関町4-5  
 北陸読売文化会館7F



### ◆会場地図・交通のご案内

#### ホテルニューオータニ高岡

〒933-0035 高岡市新横町  
 TEL 0766-26-1111  
 JRをご利用の場合、高岡駅から徒歩5分

市営駐車場は2時間まで無料です。

## 高岡ロータリークラブ創立60周年記念講演会 参加申込書

**FAX 0766-25-4477**

(高岡ロータリークラブ事務局)

お名前		お名前	
ご住所	〒	ご住所	〒
お電話	(            )	お電話	(            )